

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 レオン自動機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括部長兼 (氏名) 宮岡 正 (TEL) 028-665-1111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,989	0.6	1,880	7.9	1,915	5.8	1,257	10.5
28年3月期第2四半期	12,905	16.5	1,743	113.9	1,809	99.3	1,137	69.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 705百万円(△42.1%) 28年3月期第2四半期 1,217百万円(27.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	46.97	46.94
28年3月期第2四半期	40.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	26,469	18,931	71.5	706.52
28年3月期	25,771	18,533	71.9	692.20

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 18,916百万円 28年3月期 18,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	12.00	19.00
29年3月期	—	10.00			
29年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,900	△0.8	2,530	6.7	2,570	2.0	1,800	5.2	67.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	28,392,000株	28年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,618,215株	28年3月期	1,617,945株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	26,773,928株	28年3月期2Q	27,774,362株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策や日銀の金融緩和策による雇用や所得環境の改善が続く一方で、個人消費は弱く株価下落や円高の進行など不安定な動きにより、足踏み状態で推移しました。

海外におきましては、米国では景気の拡大が継続しましたが、利上げのタイミングなど不透明な状況です。欧州では、個人消費主導の緩やかな拡大が続きましたが、英国のEU離脱決定による金融市場の混乱、難民流入問題や政情不安など新たな問題をかかえております。また、新興国の経済成長率は減速しており、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが市場とする食品業界は、品質向上や生産効率化・省人化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、変化する市場環境や経営環境に対応するため、市場動向を調査し、レオロジー（流動学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化およびソフトの技術により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は12,989百万円（対前年同四半期0.6%増）、営業利益は1,880百万円（対前年同四半期7.9%増）、経常利益は1,915百万円（対前年同四半期5.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,257百万円（対前年同四半期10.5%増）となりました。

報告セグメント別の販売の状況につきましては、次のとおりであります。

## 〔食品加工機械製造販売事業〕

（国内市場の状況）

国内市場では、外部顧客への売上高は対前年同四半期13.8%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。

- 1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。
  - ・洋菓子業界でスーパーやコンビニ、通販向けの生産用として「火星人 CN020型」の販売が好調でした。
  - ・「火星人 CN600型」が中華まんの生産用として販売が好調でした。
  - ・火星人に接続して省人化が可能な「セットパンナー KP301型、KP302型」、クッキー生産用オプションの「重合ノズルソニックスライサー SK100型、SK400型」が和洋菓子業界に向けた販売が好調でした。
  - ・「ものづくり補助金」や「生産性向上設備投資促進税制」などの優遇制度が顧客設備投資を促進しました。
- 2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。
  - ・コンビニ向けなどの生産用として、品質アップやバラエティー化に対応した、大型の「中華まんライン」、「ペストリーライン」、「クッキー生産ライン」、「餅分割ライン」、「サブレスンドライン」などの販売があり好調でした。
  - ・小型のパン生地分割機「EZデバイダー CX011型」がリテールベーカリー向けに販売を伸ばしました。

(海外市場の状況)

- ①アメリカ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは対前年同四半期1.7%増加し、円ベースでは対前年同四半期12.1%減少しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。
- 1) 食品成形機の売上が前年より減少しました。
    - ・大型展示会を10月に控えての買い控えや中南米において、対ドルでの現地通貨安により販売が減少しました。
  - 2) 製パンライン等の売上が前年より外貨ベースでは増加しましたが、円ベースでは減少しました。
    - ・「クッキー生産ライン」、「ブレッドライン」、「餅アイス生産ライン」等の販売があり好調でした。
- ②ヨーロッパ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは対前年同四半期5.7%増加し、円ベースでは対前年同四半期7.6%減少しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。
- 1) 食品成形機の売上が前年より減少しました。
    - ・クッキー生産用に「火星人 KN171型」の販売が好調でしたが、1台あたりの単価が下がったため、売上が前年より減少しました。
  - 2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。
    - ・大型の「ビスケットインジェクションライン」、中東で「クッキー生産ライン」の販売がありました。また、ブレッド生産用の「ツインデバイダー VX212型」の販売が前期に引き続き好調でした。
- ③アジア市場では、外部顧客への売上高は対前年同四半期16.8%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。
- 1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。
    - ・中華菓子や月餅を生産する「火星人 KN550型、KN500型」の販売が好調でした。
    - ・ミニパンを生産する「2列火星人 WN056型」の販売が好調でした。
    - ・月餅を生産する「火星人 KN135型」の販売が好調でした。
    - ・チーズ入りハンバーグを生産する「2列火星人 WN155型」の販売が好調でした。
  - 2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。
    - ・ミニパンを生産する「ミニパンパンニングライン」の販売があり好調でした。
    - ・「ハンバーグ生産ライン」の販売があり好調でした。
    - ・ペストリー生地分割用に「ストレスフリーデバイダー VX121型」の販売があり好調でした。

修理その他は、国内と海外で売上が前年より増加しました。

**〔食品製造販売事業〕**

- ①国内市場では、外部顧客への売上高は対前年同四半期5.3%増加しました。
- ・(有)ホシノ天然酵母パン種で、大手ユーザー向けのホシノ天然酵母パン種の販売が好調でした。
- ②アメリカ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは対前年同四半期0.3%減少し、円ベースでは対前年同四半期13.8%減少しました。
- ・オレンジベーカーリーで、既存顧客への販売が減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて930百万円増加し、12,351百万円となりました。これは、現金及び預金が429百万円減少、受取手形及び売掛金が881百万円増加、仕掛品が208百万円増加、貸倒引当金が246百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて233百万円減少し、14,118百万円となりました。これは、減価償却が進んだことにより有形固定資産が332百万円減少、無形固定資産が18百万円減少、投資有価証券が141百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて697百万円増加し、26,469百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて111百万円増加し、5,359百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が331百万円増加、短期借入金が150百万円減少、未払法人税等が187百万円減少、前受金が220百万円増加、役員賞与引当金が43百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて187百万円増加し、2,178百万円となりました。これは、長期借入金が167百万円増加、繰延税金負債が25百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて299百万円増加し、7,538百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて398百万円増加し、18,931百万円となりました。これは、利益剰余金が939百万円増加、その他有価証券評価差額金が97百万円増加、為替換算調整勘定が690百万円減少、退職給付に係る調整累計額が40百万円増加したことなどによります。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末の71.9%から71.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結会計期間の売上高は概ね当初予想通りに推移しております。平成28年5月10日発表の連結業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期以降の想定為替レートにつきましては、1米ドル=103円（当初想定レートは110円）、1ユーロ=113円（当初想定レートは125円）としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更等)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,873千円増加しております。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,813,125	3,383,286
受取手形及び売掛金	3,198,697	4,080,463
商品及び製品	2,606,975	2,717,842
仕掛品	801,251	1,010,077
原材料及び貯蔵品	598,039	687,515
繰延税金資産	578,736	416,486
その他	331,467	316,661
貸倒引当金	△508,244	△261,319
流動資産合計	11,420,049	12,351,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,754,124	12,332,951
減価償却累計額	△8,261,883	△8,089,595
建物及び構築物(純額)	4,492,241	4,243,356
機械装置及び運搬具	7,300,154	6,901,957
減価償却累計額	△5,165,375	△4,927,045
機械装置及び運搬具(純額)	2,134,778	1,974,911
工具、器具及び備品	1,800,949	1,766,229
減価償却累計額	△1,619,037	△1,595,559
工具、器具及び備品(純額)	181,912	170,670
土地	5,074,602	4,998,794
リース資産	116,899	107,229
減価償却累計額	△73,004	△68,682
リース資産(純額)	43,894	38,547
建設仮勘定	29,396	198,402
有形固定資産合計	11,956,825	11,624,682
無形固定資産	283,762	265,158
投資その他の資産		
投資有価証券	698,487	840,226
退職給付に係る資産	1,237,418	1,241,303
その他	182,950	158,479
貸倒引当金	△7,736	△11,162
投資その他の資産合計	2,111,119	2,228,846
固定資産合計	14,351,708	14,118,687
資産合計	25,771,757	26,469,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	941,493	1,272,723
短期借入金	1,097,798	946,806
リース債務	19,073	16,761
未払費用	402,409	398,812
未払法人税等	647,420	459,616
前受金	705,988	926,910
賞与引当金	724,228	715,224
役員賞与引当金	66,300	22,800
その他	643,074	599,804
流動負債合計	5,247,786	5,359,459
固定負債		
長期借入金	830,648	997,974
リース債務	28,845	25,058
繰延税金負債	524,302	550,278
再評価に係る繰延税金負債	468,958	467,202
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	16,446	16,533
その他	48,457	48,252
固定負債合計	1,990,936	2,178,577
負債合計	7,238,722	7,538,037
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,750
利益剰余金	10,768,033	11,707,703
自己株式	△782,593	△782,770
株主資本合計	24,397,939	25,337,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,723	148,392
土地再評価差額金	△5,369,745	△5,373,752
為替換算調整勘定	△407,448	△1,097,829
退職給付に係る調整累計額	△138,434	△98,050
その他の包括利益累計額合計	△5,864,904	△6,421,240
新株予約権	—	15,471
純資産合計	18,533,034	18,931,664
負債純資産合計	25,771,757	26,469,701

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,905,955	12,989,254
売上原価	6,865,570	6,958,357
売上総利益	6,040,385	6,030,897
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	145,635	139,847
荷造運搬費	344,921	337,445
貸倒引当金繰入額	4,621	△200,417
販売手数料	244,659	235,992
給料及び手当	1,299,542	1,301,821
賞与引当金繰入額	398,700	400,493
役員賞与引当金繰入額	23,550	22,800
退職給付費用	136,441	125,776
旅費及び交通費	250,769	240,860
減価償却費	128,320	122,962
研究開発費	365,519	378,563
その他	954,569	1,043,841
販売費及び一般管理費合計	4,297,249	4,149,987
営業利益	1,743,135	1,880,910
営業外収益		
受取利息	1,754	1,780
受取配当金	9,892	10,137
物品売却益	5,956	5,275
為替差益	14,765	—
保険解約返戻金	1,323	23,701
電力販売収益	15,879	15,768
その他	53,281	59,649
営業外収益合計	102,854	116,313
営業外費用		
支払利息	17,660	11,394
為替差損	—	49,129
電力販売費用	9,825	8,699
その他	8,519	12,162
営業外費用合計	36,004	81,386
経常利益	1,809,984	1,915,837
税金等調整前四半期純利益	1,809,984	1,915,837
法人税、住民税及び事業税	666,986	530,030
法人税等調整額	5,191	128,332
法人税等合計	672,177	658,362
四半期純利益	1,137,806	1,257,474
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,137,806	1,257,474

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,137,806	1,257,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,501	97,669
為替換算調整勘定	35,437	△690,381
退職給付に係る調整額	28,577	40,383
その他の包括利益合計	79,516	△552,328
四半期包括利益	1,217,322	705,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,217,322	705,146

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,809,984	1,915,837
減価償却費	435,961	401,413
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,238	△198,674
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,536	△4,771
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,650	△43,500
受取利息及び受取配当金	△11,647	△11,917
保険解約返戻金	△1,323	△23,701
支払利息	17,660	11,394
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	36,380	54,030
売上債権の増減額(△は増加)	△494,983	△1,042,280
たな卸資産の増減額(△は増加)	50,232	△610,991
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△45,584	△75,138
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△1,840	△2,975
未払費用の増減額(△は減少)	△26,358	25,681
仕入債務の増減額(△は減少)	227,726	420,015
未収消費税等の増減額(△は増加)	△91,547	44,403
未払消費税等の増減額(△は減少)	△60,845	△17,902
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△352,778	224,671
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△1,155	△205
その他	5,080	74,459
小計	1,507,085	1,139,848
利息及び配当金の受取額	11,683	11,917
利息の支払額	△18,202	△12,089
法人税等の支払額	△482,266	△706,900
法人税等の還付額	1,544	238
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,019,844	433,015

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△497,268	△411,290
有形固定資産の売却による収入	37,743	210
無形固定資産の取得による支出	△119,020	△19,386
投資有価証券の取得による支出	△1,904	△3,622
投資有価証券の売却による収入	—	270
貸付けによる支出	△1,413	—
貸付金の回収による収入	1,473	—
保険積立金の解約による収入	1,323	46,088
その他	△3,028	△2,342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△582,093	△390,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△284,892	△84,232
長期借入れによる収入	250,000	474,950
長期借入金の返済による支出	△332,360	△309,801
リース債務の返済による支出	△12,251	△10,715
自己株式の取得による支出	△184	△176
配当金の支払額	△443,405	△320,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	△823,093	△250,478
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,784	△222,303
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△338,558	△429,839
現金及び現金同等物の期首残高	3,699,960	3,813,125
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,361,401	3,383,286

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,047,055	1,000,990	1,587,521	1,008,784	8,644,351
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,012,435	46,333	—	—	2,058,768
計	7,059,490	1,047,323	1,587,521	1,008,784	10,703,120
セグメント利益	1,474,821	60,810	96,476	338,177	1,970,285

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	4,017,662	243,941	4,261,603	12,905,955
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	23	23	2,058,791
計	4,017,662	243,965	4,261,627	14,964,747
セグメント利益	550,360	55,815	606,176	2,576,461

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、アルゼンチン
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、トルコ、オランダ、イタリア
- (3) アジア……………中国、韓国、台湾、香港、ベトナム

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,576,461
セグメント間取引消去	△79,273
本社一般管理費(注)	△754,052
四半期連結損益計算書の営業利益	1,743,135

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,743,854	879,840	1,467,504	1,178,093	9,269,293
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,746,424	20,955	—	51	1,767,431
計	7,490,278	900,795	1,467,504	1,178,145	11,036,724
セグメント利益	1,518,952	37,565	77,600	373,656	2,007,774

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	3,463,044	256,917	3,719,961	12,989,254
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	1,767,431
計	3,463,044	256,917	3,719,961	14,756,685
セグメント利益	513,152	65,268	578,421	2,586,195

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、メキシコ、カナダ
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、フランス
- (3) アジア……………韓国、タイ、中国

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,586,195
セグメント間取引消去	74,653
本社一般管理費(注)	△779,938
四半期連結損益計算書の営業利益	1,880,910

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。